

# 南風 2023

あしたは もっとたかく  
～笑顔と本でいっぱい学校～

2023南中学校通信

第7号

令和5年10月3日

校長 齋藤 孝太郎

## 一体感・躍動感満載の南中体育祭が行われました。 「煌(きらめき)～今しかできない青春を～」

今年度は、熱中症対策、ケガの防止、アフターコロナにおける行事の在り方等、様々な課題を検討し、体育祭を二部制としました。1学期に陸上記録会として、走る・投げる・跳ぶをメインとした個人種目を実施し、2学期に全員リレー、学年種目、生徒会種目、全校ダンスなど団体種目を実施しました。陸上記録会においては、多くの種目で校内記録の更新がみられ、体育祭においても最高のパフォーマンスを発揮してくれました。体育祭直前の週にインフルエンザ感染症による学級閉鎖があり、ご心配をおかけしましたが無事に終えることができましたのも、保護者の皆さまをはじめ地域の皆さまなど、多くの方々のご協力やご支援のおかげだと感じております。



この素晴らしいひと時を共に過ごすことができ、今、感謝と感動の気持ちでいっぱいです。特に「全校ダンス」において、全校生徒が一体となって踊る姿には、心の底から感動しました。各競技に全力で取り組む姿と、生徒会作成の行事テーマの中にある『今しかできない青春』を、当日、ご参観いただきました300名を超える保護者の皆さまに加え、ライブ配信を通して多くの方々へ発信できたと思っています。各競技とも日頃の教育活動を中心に取り組んできた成果が十分に発揮され、一体感・躍動感満載の体育祭となりました。次年度に向けて、南中学校伝統のバトンをつなぐことができたと感じました。今後もこの「良き伝統」と「良き雰囲気」が引き継がれていくことを心より願っています。

詳細については南中学校ホームページへ！ GO! → → →



【南中HP】

## 令和5年度 南中文化祭について

※9月末現在の状況です。今後、インフルエンザ感染症等の拡大状況により変更する場合があります。

- ◆11月2日(木) 南中文化祭：合唱コンクール(全校)、舞台発表(吹奏楽部演奏等)を実施します。  
\*コロナ禍以前の実施方法とし、保護者等観客席を設置しての実施とします。ただし、体育館に全校生徒が入場する関係で、保護者席は200席程度しか準備できません。お子さまの在籍学年以外につきましては、席をお譲りいただくなどのご配慮をお願いいたします。何卒、ご了承ください。
- \*有観客の実施ですが、文化祭当日の合唱コンクール、舞台発表のライブ動画をYouTubeで限定配信し、当日より1週間程度の間を視聴可とします。
- ◆10月26日(木)・27日(金) 南中文化祭：展示発表を実施します。  
\*10月27日(金)の3・4限の展示発表を保護者参観可(保護者向け展示発表)とします。
- ◆10月28日(土)に土曜授業を実施し、各学年の学年合唱リハーサルを行います。学年合唱リハーサルについては、お子さまの在籍学年保護者の参観を可とし、学年別に保護者の方を入れ替えて実施します。
- ◆その他 10月25日(水)～27日(金)に学校公開日(授業公開)を行います。

# 令和5年度三泗小中学校社会科展・科学展

9月9日(土)～9月11日(月)に四日市市文化会館第1展示室において、令和5年度三泗小中学校社会科作品展、令和5年度公害・環境に関する研究作品展、令和5年度三泗小中学校科学展が開催され、本校からも学校代表生徒の作品を出展しました。開催初日に会場へ行って見たのですが、本当に沢山の小・中学生とそのご家族の方で大賑わいでした。しかし、展示スペースはしっかりと確保されていて、ゆっくり時間をかけて作品を見て回ることが出来ました。どの作品も力作ばかりで、非常に興味深いものばかりでした。中には、さっそく来年の夏休みの自由研究の話をしている親子連れもいました。



## ◆令和5年度三泗小中学校社会科作品展(自由研究8点、新聞スクラップ3点)

- \* 1年生作品 後世に伝えたい日永うちね、そこは流通基地だった～北勢地方卸売市場～、歴史の地を楽しむ、織田信長の孫 八重姫について、編集手帳
- \* 2年生作品 ながもち、四日市空襲、萬古焼土鍋～存続・発展への挑戦～、地図で見る四日市市のお寺、ジブリ、私でもできること～戦争の記憶をつないでいくために～

## ◆令和5年度「公害・環境に関する研究作品展」(四日市公害3点)

- \* 1年生作品 四日市公害について口外しよう、四日市公害について、四日市公害・未来のためにできること

## ◆令和5年度三泗小中学校科学展(課題研究6点)

- \* 1年生作品 エノコログサのスケッチ、メヒシバのスケッチ、ツユクサのスケッチ
- \* 2年生作品 アブラゼミのスケッチ、アメリカザリガニのスケッチ、ジョロウグモのスケッチ

## 続・全国学力学習状況調査生活習慣アンケートより

全国学力学習状況調査の生活習慣アンケートの結果より、読書に関する結果をお知らせします。

【20：学校の授業時間以外に、普段(月～金)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか】

- \* 3年生徒の約2割が、「1時間以上～2時間」、4割以上の生徒が「10分以上～1時間以内」、約4割の生徒が「10分より少ない～全くしない」と回答しています。

【21：昼休みや放課後、学校が休みの日に、本(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館(電子図書館を含む)にどれくらい行きますか】

- \* 3年生徒の約6割が「ほとんど、または、全く行かない」と回答しています。これは全国平均と同等です。

【22：あなたの家には、およそどのくらいの本がありますか】

- \* 「26冊～100冊」が最も多く約4割となっています。「201冊～500冊以上」が1割以上います。

【23：新聞を読んでいますか】

- \* 全国平均より8.8P高い約9割の生徒が「ほとんど、または、全く読まない」と回答しています。

【24：読書は好きですか】

- \* 全国平均より2.8P高い約7割の生徒が、「好き、どちらかといえば好き」と回答しています。

南中の図書館はメディアセンター(MC)と呼ばれていて、1万5,500冊以上の蔵書があり、とっても充実しています。定期的に見える司書の方に加え、地域の方にボランティアとしてご協力いただき、毎日、開館していただいています。通常の開館はお昼休み(13:15～13:30)の時間ですが、司書さんの来校日には1日中(16時頃まで)利用することができます。お昼休みになると、多くの生徒がメディアセンターへやってきます。本の貸し借りだけではなく、メディアセンターは多くの生徒の憩いの場となっています。10月になり、「心をひとつにして歌おう!」「新しい本が届きました」「食べる」「人権」などの特設コーナーもできました。読書の秋!どんどん活用しよう!

## ◆2023年10月1日より「よっかいち電子図書館」がスタート!

タブレットPC、スマートフォンを使って24時間利用可能な電子図書館です。

